

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 10 月 20 日(2023.10.20)

【公開番号】特開 2022-80459(P2022-80459A)
【公開日】令和 4 年 5 月 30 日(2022.5.30)
【年通号数】公開公報(特許)2022-095
【出願番号】特願 2020-191539(P2020-191539)
【国際特許分類】

A 6 1 B 3/16(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 B 3/16 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 10 月 12 日(2023.10.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被検眼を検査する眼科装置であって、
被検者を撮影することで撮影画像を取得する撮影手段と、
前記被検者を検出する検出手段と、
前記眼科装置を制御する制御手段と、を備え、
前記制御手段は、前記検出手段によって前記被検者が検出されるまで、前記撮影画像の表示を制限することを特徴とする眼科装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記検出手段によって前記被検者が検出されるまで、表示手段に表示させる前記撮影画像の少なくとも一部を隠すことを特徴とする請求項 1 の眼科装置。 30

【請求項 3】

前記制御手段は、前記撮影画像を非表示にすることを特徴とする請求項 2 の眼科装置。

【請求項 4】

前記制御手段は、前記検出手段によって前記被検者が検出されるまで、前記撮影手段による撮影を行わないことによって前記撮影画像の表示を制限することを特徴とする請求項 1 の眼科装置。

【請求項 5】

被検眼を検査する眼科装置において実行される眼科装置制御プログラムであって、前記眼科装置の制御手段によって実行されることで、
被検者を撮影することで撮影画像を取得する撮影ステップと、
前記被検者を検出する検出ステップと、
前記検出ステップにおいて前記被検者が検出されるまで、前記撮影画像の表示を制限する表示制限ステップと、を前記眼科装置に実行させることを特徴とする眼科装置制御プログラム。

40